第10回
ここから、技術の未来が見える。
入場無料
おおた研究・開発フェアONLINE
産学連携・新技術展
会期 2020 10.22(木)～23(金)
会場 https://www.pio-ota.jp/ota-r-and-d-fair/10/
今年は特設ウェブサイトで開催いたします(実会場はありません)
当日のウェブサイトの閲覧は、事前登録が必要となります。

結 果 報 告 書

ご挨拶

関係者各位

「第 10 回おおた研究・開発フェア ONLINE」の開催につきましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

初のオンライン開催となりましたが、出展者ならびに関係各機関の皆様の多大なるご支援とご協力を頂きまして、無事に終了することが出来ました。本フェアについて報告書をまとめましたので、ご報告させて頂きます。

令和 3 年 3 月
大田区
公益財団法人大田区産業振興協会

開催概要

名　　称　第 10 回おおた研究・開発フェア ONLINE
主　　催　大田区・公益財団法人大田区産業振興協会
後　　援　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
　　一般社団法人大田工業連合会・日刊工業新聞社
開 催 日 時　令和 2 年 10 月 22 日（木）～23（金）
　　特設ウェブサイトは令和 3 年 2 月 28 日まで公開
会　　場　特設ウェブサイト　https://www.pio-ota.jp/ota-r-and-d-fair/10/
出 展 者 数　76 社・団体
出　展　料　無料
入　場　料　無料（要事前登録）
来 場 者 数　1,852 名（前年度：1,567 名）
（ログイン数）

日付	来場者数
10 月 22 日（木）	1,150 名
10 月 23 日（金）	702 名
	1,852 名

閲　覧　数　期間：令和 2 年 10 月 22 日～令和 3 年 2 月 28 日
　　各出展者ページの閲覧数合計：　12,161PV
　　出展者プレゼン一覧ページの閲覧数：　6,223PV

特設ウェブサイト内容

- 各出展者ページ：
  出展内容説明、画像 3 点、資料（ダウンロード可）1 点、動画 1 点、
  お問い合わせフォーム機能
- 出展者プレゼンテーション動画

同 時 開 催

- 研究開発特別講演　10/22（木）13：15～14：15
  『バーチャルエンジニアリングがもたらす製造業の大変革』【聴講者 323 名】
  ※11/24 に実施した再講演の聴講者数は【267 名】
- 研究開発特別講演　10/23（金）13：15～14：15
  『量子コンピューターの実用化で世界が変わる』【聴講者 420 名】

特設ウェブサイトの様子

●トップページ

第10回 ここから、技術の未来が見える。

おおた研究・開発フェアONLINE

産学連携・新技術展

2020 10.22(木)～23(金)

本特設ウェブサイトは2021年2月28日まで公開しております（登録不要）。

開催にあたって | 出展者一覧 | プレゼンテーション | 特別講演

ご挨拶

ご出展の皆様、ご来場の皆様、「第10回おおた研究・開発フェアONLINE」にご参加いただき、誠にありがとうございます。

研究成果や新しい技術シーズを紹介し、その実用化を促すことで産業界を活性化することを目的として開催しております本展示会は、お陰様で第10回目を迎えることができました。

昨今の情勢を踏まえ、今年はオンラインでの開催となりましたが、このような時代だからこそ、イノベーションの灯を消さず、新たな連携・新たなビジネス・新たな産業を生み出していくことが重要だと考えております。本展示会がそのきっかけになることを願い、皆様にはぜひ積極的にご活用いただきたいと存じます。

また、本年７月、日本と世界をつなぐ羽田地域に、新産業創造・発信拠点として「HANEDAxPiO（読み方：ハネダピオ）」をオープンいたしました。大田区及び大田区産業振興協会は、これまでのノウハウを活かし、高度なものづくり産業と国内外の企業、大学・研究機関、起業家・スタートアップなど多様な人々が交流し、共創していく場作りを進め、新たな時代を切り拓いていく産業の創出を後押ししていきます。

ソフトとハードの揃った大田区のイノベーション創出支援に今後もご注目ください。

大田区長
松原 忠義

「第10回おおた研究・開発フェアONLINE」へご参加いただき、誠にありがとうございます。

本展示会は、自治体が主催する展示会としては珍しく、大学等研究機関や企業に最新の技術シーズや研究成果を発表いただく展示会です。

今回は、各出展者ページにおいて、新技術や研究成果を画像や動画を交えてご紹介いたします。また、「お問合せフォーム」から出展者へ直接ご連絡いただくことが可能です。従来の展示会とは異なりますが、オンラインだから出展できる、来場できるという方々も多く、新たなチャンスが生まれていることも確かです。

私たちの生活やビジネスの形態が大きく変わろうとしている今、本展示会が、皆様にとって次世代産業につながる連携やイノベーション創出のための出会いの場となることを強く願っております。そして、未来志向の出展者・来場者の皆様には、この展示会を通して大いに交流していただき、時代の変化に対応する中で、国内の産業が活性化し、ますます発展していくことを期待しております。

公益財団法人大田区産業振興協会
理事長　川野 正博

●出展者一覧ページ

●出展者プレゼンテーションページ

出展内容

加工技術

加工技術 (株)青山精工

研究開発用の難削材・硬脆性材部品試作を1個から各種設備・高技術で対応

❶出展する技術・製品の特徴

超音波設備による難削材・硬脆性材の微細加工、3Dプリンタによる自己修復可能なゲル素材の造形技術

❷想定される用途、応用分野

医療系学生向け縫合・切開の練習モデル、チタン材の医療用部品加工

❸現在の課題や希望する連携相手

医療用器具部品の微細加工を求めている企業、大学の研究機関

加工技術 (株)エヌ アンド エヌ

治工具・ユニット等の設計製造・部品調達

❶出展する技術・製品の特徴

"ほしいものをカタチに"をテーマに、提案・設計・製造・組立・試験をワンストップでサービスを提供します。

❷想定される用途、応用分野

生産工程、試作開発、調達のお手伝いをさせて頂きます。

❸現在の課題や希望する連携相手

試作開発・調達業務などワンストップで品質の高い、製品、部品、ユニットを必要とされている企業様

加工技術 (有)オクギ製作所

細線・油中ワイヤー放電加工を使った今まで実現出来なかった微細部品加工

❶出展する技術・製品の特徴

細線を使ったワイヤー放電加工で既存の加工ではできないと断られた部品加工を弊社は実現します。

❷想定される用途、応用分野

微細・精密な加工や部品に防錆が要求される分野。
導通性のある材料であれば加工可能です。

❸現在の課題や希望する連携相手

微細・精密な部品加工ができる企業。互いの長所を生かして、一緒に部品製作力を高め合える企業を募集。

加工技術 (公財)川崎市産業振興財団

産学連携「試作開発促進プロジェクト」

❶出展する技術・製品の特徴

産学連携「試作開発促進プロジェクト」
会員企業を中心に川崎市の技術力のある試作開発型企業を紹介

❷想定される用途、応用分野

電気機械・メカ・成膜・治具・基板、MEMSなどの分野、難削材・特殊鋼など各種素材への加工ご相談下さい。

❸現在の課題や希望する連携相手

高精度の実験機器を作りたい、研究用の試作機器を作りたいなどのニーズを求めています。

加工技術

加工技術 (有)岸本工業

開発～量産における各工程でのプラスチック精密加工の活用方法

❶出展する技術・製品の特徴

高精度・高透明度加工技術によるプラスチックの部品加工・可視化加工・各種治具設計製作など

❷想定される用途、応用分野

プラスチックの素材・加工方法・活用方法や治具製作でお困りの研究開発・生産技術部門ご担当者様

❸現在の課題や希望する連携相手

プラスチックの最新の接合技術についてお話を聞いてみたいです。

加工技術 岐阜精器工業(株)

金属・樹脂加工のトータルサポート

❶出展する技術・製品の特徴

プレス、板金、切削加工など多岐に渡る加工方法で、図面に合わせた最適工法をご提案いたします。

❷想定される用途、応用分野

電子機器、医療機器、半導体装置、化粧品ケースの外観部品まで一貫対応

❸現在の課題や希望する連携相手

レアメタル加工、特殊表面処理を得意とする業者様との業務提携を希望

加工技術 (株)クレール

マシニングを中心とした切削加工品

❶出展する技術・製品の特徴

1個から量産品まで対応、ワイヤーカットなどの活用もできます。

❷想定される用途、応用分野

研究開発や生産設備に携わる部品製作

❸現在の課題や希望する連携相手

装置メーカーなど

加工技術 鋼鈑工業(株)

超精密加工技術やAIP技術を応用した金型、機械部品

❶出展する技術・製品の特徴

高精度を要する金型や部品に特化した加工技術とそれらの表面に付加価値を付与するコーティング技術

❷想定される用途、応用分野

自動車用金型、医療用金型、樹脂成形金型、機械部品を想定

❸現在の課題や希望する連携相手

付加価値の高い製品を望まれるお客様

出展内容

加工技術

加工技術 国士館大学 Mofidi研究室

摩擦攪拌成形を用いた新機能金属基複合材料の開発

❶出展する技術・製品の特徴
金属表面の局部的改質や異種材接合による新機能複合合金の新たな創成方法の提案

❷想定される用途、応用分野
複合・新機能材料技術、金属の局部的強化・表面改質やマイクロフォーミングへの応用

❸現在の課題や希望する連携相手
加工や材料技術、メタルフォーミングや接合に関係する企業、また大学の研究に興味のある学生さん

加工技術 芝浦工業大学

高付加価値製品を実現するための材料プロセッシング技術

❶出展する技術・製品の特徴
レーザ溶融攪拌プロセスや非回転ドリルによる穴加工技術等、従来にない新たな加工プロセスを提案しています。

❷想定される用途、応用分野
多点同時微細穴加工や、異種材料の高信頼接合・傾斜機能接合、摺動面の摩擦制御が必要な分野

❸現在の課題や希望する連携相手
大学シーズを利用した技術を一緒に開発できる企業を募集(ニーズがマッチしていれば、分野問わず)

加工技術 東京工業大学未来産業技術研究所 沖野研究室

表面処理／殺菌／ウイルス不活化のためのマルチガス温度制御プラズマ

❶出展する技術・製品の特徴
零下から高温までの大気圧プラズマ装置を開発し、様々な分野への応用研究を行っています。

❷想定される用途、応用分野
表面処理、接着性向上、殺菌、ウイルス不活化、ガス分解処理など

❸現在の課題や希望する連携相手
共同研究などを募集中です。

加工技術 (株)ハタダ.

ゴムと金属の焼き付け接着

❶出展する技術・製品の特徴
接着が難しいとされているフッ素ゴムやシリコーンゴムなど、様々なゴムと金属を強固に接着できます。

❷想定される用途、応用分野
金属部分がある為、ボルトなどでの組付が可能。
劇薬・高温でも使えるパッキンやクッションも作製可能です。

❸現在の課題や希望する連携相手
低コストで加工可能な企業を募集(ゴム・金属・樹脂)。
特に金属加工は表面処理までの全加工が希望。

加工技術 (株)プロフィテット

直接レーザ干渉技術を利用した微細周期構造パターニング

❶出展する技術・製品の特徴
微細周期構造パターニングを高速に行う加工技術です。

❷想定される用途、応用分野
超撥水、超親水、摩擦制御、アンチバクテリア、接着性制御、反射防止、ホログラフィックマーキング

❸現在の課題や希望する連携相手
装置開発する企業を募集

加工技術 (株)YONEDA

切削、商品開発、設計、試作～量産トータルサポート

❶出展する技術・製品の特徴
トータルサポート、低価格、短納期、お客様の作りたい!をかなえます。

❷想定される用途、応用分野
医療機器、自動車部品、OA機器、食品雑貨、ノベルティーグッズ、商品開発もいたします。

❸現在の課題や希望する連携相手
追加工、二次加工を得意とする国内業者様

材料技術 (株)荏原製作所／(株)イー・シー・イー

荏原の新規事業への挑戦と機能性材料を応用した製品開発

❶出展する技術・製品の特徴
グラフト重合技術を用いた機能性不織布(抗菌材、触媒)を開発・販売。取扱いが容易で多目的利用が可能。

❷想定される用途、応用分野
医薬・医療分野等での化学合成プロセス手法の転換(バッチ反応からフロー反応へ)

❸現在の課題や希望する連携相手
フロー合成に向けた要素技術を持つ企業との連携を希望。
不織布基材を小ロットで製作可能な企業の募集。

材料技術 グローブライド(株)

フィッシングブランド『DAIWA』のCFRP成形・加工技術のご紹介

❶出展する技術・製品の特徴
CFRP製の曲がりパイプ成形技術を開発中。
他に異形状パイプや板材を基材とした小型部品の量産化を紹介。

❷想定される用途、応用分野
金属や樹脂への代替として一般産業資材への世用を検討提案して参ります。

❸現在の課題や希望する連携相手
最先端材料の使用により軽量化と高い剛性を実現、CFRPの性能を最大限に引き出す設計を行います。

加工技術
材料技術

出展内容

材料技術

材料技術	(株)コスモ計器
安全性が高く、従来にない柔軟性と耐久性を兼ね備えた素材	
❶出展する技術・製品の特徴	
コスモスーパーゲルは安全性が高く、超低硬度の樹脂で伸縮性に優れ、成形後の形状を維持できる素材です。	
❷想定される用途、応用分野	
医療器・緩衝材・シール材など様々な業界で使用されています。 多様な形に成形可能です。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
多様な形に成形可能で、成形後の形状を維持できる素材です。 お客様のニーズにお応えします。	

材料技術	豊田工業大学 材料プロセス研究室
ショットブラスト処理を用いた機能性付与技術	
❶出展する技術・製品の特徴	
軟質粒子や撥水性粒子を用いた金属材料の機能性を向上できる新しいショットブラスト処理を開発しました。	
❷想定される用途、応用分野	
自動車関連分野だけでなく、海洋発電設備、家庭用設備など幅広く応用が可能	
❸現在の課題や希望する連携相手	
本技術の応用開発に関連する企業を募集	

材料技術	奈良先端科学技術大学院大学
高効率有機光化学合成を可能とする新規フローマイクロ技術	
❶出展する技術・製品の特徴	
有機光反応において有機原料液と不活性物質との二相交互フローモードを活用し、光反応効率向上を達成した。	
❷想定される用途、応用分野	
光化学反応を用いた新規高機能モノマー合成。 反応効率の向上を目指した光フローリアクタープロセス技術開発。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
課　題:本光化学方式を活用できる対象合成化合物の探索 連携先:本方式を用いた合成プロセスの共同研究企業	

材料技術	(株)プラズマ総合研究所
アトム窒化法の開発と超硬合金の窒化処理	
❶出展する技術・製品の特徴	
鋼表面に化合物層を形成しない光輝窒化が可能なアトム窒化法を開発しました。超硬合金の窒化も可能です。	
❷想定される用途、応用分野	
自動車・航空機・産業用ロボットなどの部品製造関係。金型及び工具の耐摩耗性向上による使用寿命の延長。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
アトム窒化の具体的な実施例を大幅に増やし、本技術を普及させたい。 興味を持つ金型・工具関係企業を募集。	

材料技術

環境技術

材料技術	丸隆工業(株)
CFRP(炭素繊維強化プラスチック)の特性を活用した治具及び治具部材	
❶出展する技術・製品の特徴	
CFRPへの材料置換と素材に合わせた設計により、様々な加工と治具運用効率向上を可能としている。	
❷想定される用途、応用分野	
用途として、マシニングセンター、複合機向け加工治具並びにロボット用治具	
❸現在の課題や希望する連携相手	
課題として 高効率化と低コスト化の両立。 既にトラックメーカー、航空機関連メーカー等への採用実績アリ。	

材料技術	龍谷大学・龍谷エクステンションセンター(REC)
可視光領域で高い光触媒活性を示すバナジン酸ビスマス薄膜	
❶出展する技術・製品の特徴	
酸化チタンの7倍の太陽光エネルギーを使うことができ、屋内照明でも高い光触媒効果を発揮	
❷想定される用途、応用分野	
水の浄化や汚れ防止、屋内での脱臭・除菌等の活用を想定	
❸現在の課題や希望する連携相手	
水の浄化としてメチレンブルー水溶液の脱色は確認しているが、脱臭・除菌効果は今後検証が必要である。	

環境技術	インパクトワールド(株)
プラズマ技術でインフルエンザウイルスなど瞬時に不活化可能なデバイス開発	
❶出展する技術・製品の特徴	
プラズマと触媒融合技術でカビ菌・細菌・ウイルスを瞬時に不活化できるデバイスを開発しました。	
❷想定される用途、応用分野	
人工呼吸器の患者呼気から漏洩するウイルスを瞬時に不活化し院内感染防止に寄与可能	
❸現在の課題や希望する連携相手	
新規PACTデバイスを適用し、空間浄化できる装置開発する企業を募集	

環境技術	(株)保証防水工業所/久保田金属(株)(日本防水工法開発協議会)
建物の省エネ、長寿命化をご提案	
❶出展する技術・製品の特徴	
屋上防水エアーコントロール工法・冷えルーフで屋根から省エネを実現	
❷想定される用途、応用分野	
平面屋根には強制換気機能付き防水、折版屋根には日傘効果の遮熱シートで室内温度を快適に。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
建物を保有しているどなたでも。建物管理担当者の方	

出展内容

環境技術 IT・システム開発

環境技術 山梨大学

農業施設における直接膨張方式地中熱利用ヒートポンプの有効評価

❶出展する技術・製品の特徴

暖房運転において重油ボイラーと比較すると削減率で43.6%、CO_2排出量の削減率66.0%を達成

❷想定される用途、応用分野

農業施設、商用施設、家庭等

❸現在の課題や希望する連携相手

実証実験が終了している技術の為、すぐに実用可能

IT・システム開発 アトリCAE(株)

力学的大変形、衝突変形、構造・熱連成変形、構造・流体連成変形等の解析

❶出展する技術・製品の特徴

さまざまな大変形問題に対して高速度な計算を実施(回転成形では数百分の1に短縮)

❷想定される用途、応用分野

車両等部品の衝突解析、板鍛造品の変形解析、小型医療器具の成形解析等

❸現在の課題や希望する連携相手

弊社は回転成形解析分野の博士を擁します。
熱電変換解析等で連携出来る企業を探しています。

IT・システム開発 (株)ウェブサービス・ディベロップメント

PDFの印刷から手入力やRPAを不要にするPDF to CSVサービス

❶出展する技術・製品の特徴

PDFデータをCSVのデータに変換する操作の簡単なサービスを開発

❷想定される用途、応用分野

注文データを基幹システムに入力する業務

❸現在の課題や希望する連携相手

変換元PDF、変換先CSV形式の種類の収集

IT・システム開発 鹿児島大学 小田研究室

画面データ読み取りに特化した屋外環境でも利用可能なAI OCR技術

❶出展する技術・製品の特徴

日光などの反射光が映り込んでも独自の反射除去フィルタ技術により高精度に読み取り可能なOCR技術を開発

❷想定される用途、応用分野

AIによる生産性向上などでデータ入力が必要な分野。
漁船や農業などで自動データ取得が困難な場所。

❸現在の課題や希望する連携相手

この技術の組み込みに興味のある企業を募集

IT・システム開発 海洋・航空宇宙

IT・システム開発 タイニーコア(株)

ロボットによる読み聞かせシステム「PaPeShibai」

❶出展する技術・製品の特徴

大垣市役所にて絶賛稼働中のNECの「PaPeRo i」を利用した物語読み聞かせシステム

❷想定される用途、応用分野

キッズスペースや待合所、図書館などでの利用。
ご要望に応じて観光や施設の案内へのカスタムも可能です。

❸現在の課題や希望する連携相手

実際に導入してみたい企業、試験的に設置してみたい企業、営業して頂ける企業などを募集

IT・システム開発 (株)データ・テック

省電力通信システム(LPWA)を活用した動態遠隔管理システム

❶出展する技術・製品の特徴

LPWAの通信特性を生かしたシステムによって、特殊な環境下における移動体の新たな動態管理を実現する。

❷想定される用途、応用分野

位置・燃料・積載物容量・メンテナンス情報などが現状管理出来ていない車両に対するデータ取得と一元管理

❸現在の課題や希望する連携相手

LPWAの更なる活用方法や製品展開を検討する企業と連携したい。

IT・システム開発 東京工業大学 地球インクルーシブセンシング研究機構

地球インクルーシブセンシングが目指す社会

❶出展する技術・製品の特徴

小型、安価なエッジデバイスによりこれまで気づかなかった状態を検知し理解して、人の行動変容を促す。

❷想定される用途、応用分野

牛の放牧を想定した畜産、コミュニケーション可視化による会話の質向上、教育現場への応用、および落雷予知

❸現在の課題や希望する連携相手

畜産農家の省力化、教育現場におけるコミュニケーション不足、および落雷予測等の防災分野

海洋・航空宇宙 東京大学 レアアース泥開発推進コンソーシアム

東京大学 レアアース泥開発推進コンソーシアム

❶出展する技術・製品の特徴

国産レアアース開発に向けた採泥・揚泥、選鉱・製錬、新素材などの最新技術の紹介、試料や応用試作品の紹介

❷想定される用途、応用分野

開発技術による新たな海洋資源開発やレアアースを用いた新たな産業分野

❸現在の課題や希望する連携相手

国産レアアースの早期資源化、企業・大学・行政との連携による英知の集結

出展内容

機械・装置 **(株)iMott／(株)iQubiq**

摩擦・摩耗を低減するセグメント構造ダイヤモンドライクカーボンの技術紹介

❶出展する技術・製品の特徴
基材変形に追随し、剥離しにくい高耐久セグメント構造ダイヤモンドライクカーボンを提供します。

❷想定される用途、応用分野
弾性変形する摺動面やフレッチング摩擦を受ける締結部など、多くの摩耗対策・高耐久性を求める用途に適する。

❸現在の課題や希望する連携相手
DLC成膜の高コストを下げられる技術が必要です。この技術開発を探しています。

機械・装置 **S.P.エンジニアリング(株)**

配管凍結閉止技術(アイスプラグ)など、プラントエンジニアリングサービス

❶出展する技術・製品の特徴
上流側の流体を凍結閉塞させることで、閉止弁のない配管下流側機器類の点検・交換を可能としました。

❷想定される用途、応用分野
凍結可能流体を使用する工業プラント。
既設配管分岐や弁追加時など限定範囲の閉止が可能。

❸現在の課題や希望する連携相手
—

機械・装置 **関西大学**

吸盤を模した吸着装置の紹介

❶出展する技術・製品の特徴
物体に接触すると開くバルブをもつ吸着装置を紹介する。
物流等製品搬送、臓器を把持等を想定している。

❷想定される用途、応用分野
医療機器開発(手術器具の製造)、物流装置への応用

❸現在の課題や希望する連携相手
研究成果の用途開発のための共同研究先・連携先企業

機械・装置 **日本テクノ(株)**

新型コロナウイルス対策のためのαトリノ水(中性電解水)とその製造装置

❶出展する技術・製品の特徴
希薄食塩水を振動流動下で電解した中性電解水であるため、塩素臭・塩素被害がない安全・安心の水です。

❷想定される用途、応用分野
①手指に付着したウイルス・菌類の除菌用(アルコール代替品)
②室内空気の除菌消臭用　③口腔内の除菌消臭用

❸現在の課題や希望する連携相手
—

機械・装置 **弘前大学**

身に着けるだけで職人並みに感度が高まる触覚デバイス

❶出展する技術・製品の特徴
本デバイスは、電力等のエネルギーを用いず、物の表面のわずか5μm程度の微小な凹凸の触知が可能です。

❷想定される用途、応用分野
自動車の塗装面の歪検査、工業製品や翼の検査、触覚提示デバイス、高齢者の手のリハビリへの応用等

❸現在の課題や希望する連携相手
ロボット化・自動化に向けウェアラブルが容易なセンサーデバイスとの一体化を目指しています。

計測・検査 **ダイヤ電子応用(株)**

生産性向上を目的とした超音波非破壊検査装置(HYPER SCAN-M4)

❶出展する技術・製品の特徴
複数チャンネルの同時走査による生産性が向上した装置を開発しました。

❷想定される用途、応用分野
金属材料／複合材料検査、ろう付け／溶接／接着時のボイド／剥離検査

❸現在の課題や希望する連携相手
装置拡販協力企業(国内、海外)

電気・電子・通信 **(株)エル・エス・アイ・テクノロジー**

電子回路設計・システム設計の会社です!!

❶出展する技術・製品の特徴
研究開発型システム設計会社です。従来の回路設計はもとより、研究・新規開発の原理試作もお任せください!

❷想定される用途、応用分野
IoTからインダストリアルシステムまで

❸現在の課題や希望する連携相手
企業の研究・開発部門。
一緒に良いシステムを開発しませんか?

電気・電子・通信 **泰興物産(株)**

IoTデバイス&プラスチック射出成形

❶出展する技術・製品の特徴
IoTデバイスの開発とプラスチックの筐体設計・金型製造・量産

❷想定される用途、応用分野
三密を避けるための、二酸化炭素等を計測するデバイスの開発等、回路から筐体までを一括で設計・製造

❸現在の課題や希望する連携相手
クラウドやインターフェースの開発を行える企業

出展内容

電気・電子・通信 拓殖大学産学連携研究センター

電磁解析技術を応用したアンテナ・電波伝搬

❶出展する技術・製品の特徴
電磁解析技術を中心に、アンテナシミュレーション、試作、電波暗室による評価測定や電波伝搬解析を実現

❷想定される用途、応用分野
ワイヤレス通信を利用する分野

❸現在の課題や希望する連携相手
ローカル5G関連

電気・電子・通信 東西電工(株)

紫外線とオゾンを使用した殺菌装置

❶出展する技術・製品の特徴
菌を含んだ空気を従来より器具内循環経路を2倍にして、紫外線とオゾンでウイルスを殺菌

❷想定される用途、応用分野
浮遊菌が存在する環境分野。病院、ホテル、老健施設、一般家庭など。

❸現在の課題や希望する連携相手
新型コロナウイルスに対する殺菌効果試験。
試験設備がある大学など。

電気・電子・通信 徳島大学ポストLEDフォトニクス研究所

次世代"光"による分析・検査・イメージング技術の紹介

❶出展する技術・製品の特徴
・多光子顕微鏡による半導体基板評価・光コムを用いた高精度計測
・テラヘルツ光による分析／画像化技術

❷想定される用途、応用分野
・半導体基板評価・屈折率／位相差測定・環境センシング(物質検出・ガス分光など)・非破壊検査・その他

❸現在の課題や希望する連携相手
計測・分析関連企業、材料・半導体関連企業、プロセス・プラント関連の企業等

電気・電子・通信 新居浜工業高等専門学校

汎用電子部品のみで実現できる 低コスト高感度センシング技術

❶出展する技術・製品の特徴
静電容量型(or誘導型)のセンサを、汎用の電子部品のみの簡単な回路で実現する新規技術を開発しました。

❷想定される用途、応用分野
近接センサ、レベルセンサ、3次元位置センサ、ウェアラブルセンサ、材料の組成モニタ、など多岐に応用可能

❸現在の課題や希望する連携相手
応用範囲は幅広く、低コストでセンシング機能を実現できる点を製品に活かしてくださる企業を募集しています。

電気・電子・通信 山形大学 INOEL フレキシブル基盤技術研究グループ

フレキシブルエレクトロニクス分野での産学連携研究、サンプル試作

❶出展する技術・製品の特徴
「ニーズファースト型」産学連携により、ビジネスに役立つフレキシブルエレクトロニクス技術を開発します。

❷想定される用途、応用分野
フレキシブル有機EL、フレキシブル有機太陽電池、フレキシブル基板、封止バリア技術、三次元成形技術

❸現在の課題や希望する連携相手
各企業の保有技術だけではできない技術評価・開発・サンプル試作を大学のスキルを用いて共同推進します。

新エネルギー サレジオ工業高等専門学校 山下研究室

海洋再生可能エネルギーを用いた種々な発電システム

❶出展する技術・製品の特徴
波力、潮流、洋上風力を用いた発電装置、電力を陸上に送電するループ式直流送電システムを研究しています。

❷想定される用途、応用分野
次世代エネルギーとして期待される海洋再生可能エネルギー分野において、同エネルギーの利用を推進できる。

❸現在の課題や希望する連携相手
発電システムの研究には供試装置の開発とフィールド実験が必要となる。共同開発していただける企業を募集。

医療・ヘルスケア (株)海老原製作所

精密プラスチック射出成形加工及び金型設計製作までの一連を一貫生産

❶出展する技術・製品の特徴
人工透析機器、小児用ビールオフチューブ、カテーテル機器などの改良及び新製品開発を致しております。

❷想定される用途、応用分野
人工透析の長時間疲労、痛さ等を少しでも和らげる努力をしておられる医療従事者の方及び製販会社様

❸現在の課題や希望する連携相手
『痛みを和らげる』医療機器開発で現在、問題解決方法をお探しになっておられる医療関係者様

医療・ヘルスケア 九州工業大学

非接触型センサとAIによる行動認識技術を用いた見守り支援

❶出展する技術・製品の特徴
非接触で高感度なセンサ、スマホを用いたAI行動認識技術や屋内位置推定システムを用い、見守り技術を開発

❷想定される用途、応用分野
介護・看護施設での介護の効率化や被介護者の安全性を担保すると共に、保育園などでの幼児の見守りに最適

❸現在の課題や希望する連携相手
介護記録の効率化や、被介護者、幼児の状況や安全性を要望される方々へご紹介したい。

出展内容

医療・ヘルスケア

(有)五反田モータース

歯科治療のお手伝いをいたします!!

❶出展する技術・製品の特徴

長時間口を開けていなければならない歯科治療は非常に疲れます。本製品により患者の負担が軽減できます。

❷想定される用途、応用分野

歯科治療を含む口腔ケアに最適

❸現在の課題や希望する連携相手

販売に関してのパートナーを募集いたします。

医療・ヘルスケア

昭和大学

デジタル技術を応用した歯科補綴装置の製作方法

❶出展する技術・製品の特徴

デジタル技術を利用した歯科補綴装置製作法を開発し、一般資料にも利用されるようになってきた。

❷想定される用途、応用分野

ポータブルな機器による、高齢者の在宅医療に向けた診療補助の用途

❸現在の課題や希望する連携相手

光学印刷採得から3Dプリンタ技術を用いた装置製作法の融合と簡略化

医療・ヘルスケア

(有)関鉄工所／(株)カラーズ

疲れない車イス開発プロジェクト「直進軽快車イス」

❶出展する技術・製品の特徴

老老介護などの非力な方でも疲れずに押せる車イスを、介護と工業のプロが協力して4年の歳月を掛けて開発

❷想定される用途、応用分野

介護サービスと工業の様に、一見交わらない異業種が組む事により新しい創造物の開発が可能になった。

❸現在の課題や希望する連携相手

様々な業種との連携により製品、装置などの開発をしていきたい。

医療・ヘルスケア

日進工業(株)

オール樹脂製医療用鉗子の展示

❶出展する技術・製品の特徴

軽い操作性・滅菌して再利用可能・把持力に強弱を付けられる・MRIに反応しない。

❷想定される用途、応用分野

チューブクランプとしての使用を想定。個人用途として手芸や釣り道具としての使用も可能。

❸現在の課題や希望する連携相手

医療器具を金属製から樹脂製に変えたい企業・お医者さんとの連携を希望

医療・ヘルスケア

日本大学産官学連携知財センター

新たな社会の礎となる多様な技術(感染症対策、デザイン)

❶出展する技術・製品の特徴

新規ワクチン技術／新たな時代に向けた新規事業のヒントになるデザイン

❷想定される用途、応用分野

感染症対策技術／新規プロジェクト、新商品

❸現在の課題や希望する連携相手

医療系企業／製造業

医療・ヘルスケア

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点

医工連携のワンストップ窓口

❶出展する技術・製品の特徴

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点及び浜松医科大学の医工連携への取組と成果事例の紹介

❷想定される用途、応用分野

「健康・医療・医工連携」をキーワードとする情報やネットワークを得られます。

❸現在の課題や希望する連携相手

健康医療分野に関心のある企業や研究機関、各支援機関等との連携を希望します。

バイオ・農林水産

おおた農水産業研究会

総合力を生かして農林水産業の6次化

❶出展する技術・製品の特徴

機械加工に熟知した企業が省力化に貢献します。

❷想定される用途、応用分野

人手不足による効率化を補う機器の開発、6次産業までの企画から機器開発

❸現在の課題や希望する連携相手

省力化することによる効率向上を考えている企業の方、公的機関の研究開発グループ

バイオ・農林水産

鹿児島大学 渡部研究室

下水処理水と礫を使った水耕栽培による多種多様なカリウム低減作物の製造法

❶出展する技術・製品の特徴

下水処理水を養液とした水耕栽培により、多様なカリウム低減作物が作れます。液肥が不要で低コストです。

❷想定される用途、応用分野

慢性腎臓病患者に多種多様なカリウム低減作物を提供できます。サラダ用野菜以外の品目も栽培可能です。

❸現在の課題や希望する連携相手

実用化に向けて協力可能な企業や団体、および農業分野への進出を考える企業を募集します。

出展内容

バイオ・農林水産

テック大洋工業(株)

地域課題解決×異分野融合
～全国高専ネットワークの取組事例紹介～

❶出展する技術・製品の特徴
食・農・環境・防災等に係る地域課題に対してIoT、AIを利用した解決事例、低コストなシステムを紹介

❷想定される用途、応用分野
食品、農業、環境、防災等の地域課題に異分野融合で挑戦。
地域の生活に係る周辺課題にも対応可能

❸現在の課題や希望する連携相手
KOSENの知名度アップが課題であり、より多くの地域課題を共有化しKOSENネットワークで解決したい。

ロボット技術

(株)工苑

超精密位置決め、バッテリ駆動ロボットの小型高性能化ソリューション

❶出展する技術・製品の特徴
超音波振動によるナノ位置決め可能なリニアモータ、超小型・高出力・高効率なサーボドライバを紹介

❷想定される用途、応用分野
サービスロボット、ヒューマノイドロボット、AGVおよび超精密位置決めが必要な、装置、機械等

❸現在の課題や希望する連携相手
実験・試作装置の構想から仕様の決定、開発、設計、試作、改良等、ご要望に応じて可能な限りお手伝い。

ロボット技術

東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス

フィードフォワード制御による搬送機械を対象とした制振制御技術

❶出展する技術・製品の特徴
モデルベースの制御系設計により少ないセンサ数で実現する制振制御、主として液体搬送について紹介します。

❷想定される用途、応用分野
鋳造設備や多軸機械、天井・旋回クレーンにおける搬送対象の制振制御と位置決め制御の両立

❸現在の課題や希望する連携相手
荷振れ抑制や液体制振搬送など搬送対象の制振の他、搬送機械自身の振動抑制に関する共同研究や技術提供

ロボット技術

東京工業大学

ロボット技術の製造・サービス分野への適用

❶出展する技術・製品の特徴
製造・物流・点検など、東京工業大学の強みである実用的なロボット技術のシーズを紹介します。

❷想定される用途、応用分野
食品加工製造、物流支援、橋梁・トンネル・鉄塔などの社会インフラ点検分野。教材開発など教育分野。

❸現在の課題や希望する連携相手
研究シーズを元に実用開発およびビジネス化を希望する企業

ロボット技術

東京都立産業技術大学院大学 内山純研究室

パートナーロボットのコンセプト提案、およびプロトタイプ展示

❶出展する技術・製品の特徴
豊かな暮らし実現のために、パートナーロボットについて感性と機能の両面から研究開発しています。

❷想定される用途、応用分野
パートナーロボットのデザイン、およびコンセプト

❸現在の課題や希望する連携相手
デザイン性が要求されるパートナーロボットの商品化を目指す企業

ロボット技術

(株)Piezo Sonic

高トルク型超音波モータと搬送用自律移動ロボット

❶出展する技術・製品の特徴
電力ゼロで姿勢保持が可能なピエゾソニックモータと、このモータを組み込んだ搬送用自律移動ロボット

❷想定される用途、応用分野
高トルク・精密な動作が要求されるロボットアーム。
施設や病院などでの非接触での物流支援。

❸現在の課題や希望する連携相手
全国展開が可能な販売商社様、応用製品の開発に取り組むメーカー様

ロボット技術

(株)ミューラボ

立体カム機構とクラウン減速機を応用した
小型・高精度3爪ロボットチャック

❶出展する技術・製品の特徴
『立体カム機構』と『クラウン減速機』を組み合わせたロボットチャックを開発。極めて精密な動作が可能。

❷想定される用途、応用分野
異形ワークを扱う分野。円柱・円筒・球や、ハーネスなどのワークを一発で位置決めし掴む、または計測する。

❸現在の課題や希望する連携相手
チャック動作制御の開発および、爪先部品の開発。
一緒にユニットの拡張開発する企業を募集。

ロボット技術

(株)メイコー

【はんだコテからロボット化へ】はんだ付け専用ロボット

❶出展する技術・製品の特徴
はんだ付け専用のスカラロボットを独自に設計開発。
手付けを遥かに超える品質や生産性を実現。

❷想定される用途、応用分野
プリント基板実装における後付け、ハーネスのはんだ付けなど

❸現在の課題や希望する連携相手
プリント基板や線材を固定する治具設計・製作企業を募集

出展内容

その他	(株)オーレックス
OSコート(ゴム製品専用の潤滑性表面処理)	
❶出展する技術・製品の特徴	
「低摩耗」と「非粘着」でグリスレスを実現	
❷想定される用途、応用分野	
Oリング／パッキンのグリスレス化・各種摺動ゴム製品・各種挿入ゴム製品	
❸現在の課題や希望する連携相手	
ゴム製品組付けで生産効率向上を検討している企業様・ゴム製品のグリスレス化を検討している企業様	

その他	関西電子(株)
量産型ナノファイバー溶融装置とそのアプリケーション商品群	
❶出展する技術・製品の特徴	
吸油、保水、断熱、遮音、フィルター等多分野で活躍する新機能性素材「ナノファイバー」の製造技術	
❷想定される用途、応用分野	
吸油、保水、断熱、遮音、フィルター等の用途に。防疫、アグリ、機能性新素材の開発にも。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
当社のナノファイバー製造技術を活用して新商品・新ビジネスを企画する企業を募集	

その他	熊本高等専門学校
着脱式全方向移動モジュール。 あなたの車いすを全方向移動車に！	
❶出展する技術・製品の特徴	
着脱方式により、手動型車いすの機動性と全方向移動機能の必要な場面での活用を可能にします。	
❷想定される用途、応用分野	
全方向移動が有用なオフィス、作業場、キッチン、書斎、図書館、美術館等での使用	
❸現在の課題や希望する連携相手	
車いすの開発・販売企業、福祉系製販企業など一緒に装置開発する企業を募集	

その他	工学院大学
騒音を静めるための振動制御	
❶出展する技術・製品の特徴	
どのように振動を制御すれば、効果的に騒音を静められるのか。その方法論に関する研究成果です。	
❷想定される用途、応用分野	
製品の騒音対策(振動する構造物から騒音が放射される問題への対策)	
❸現在の課題や希望する連携相手	
共同研究や技術相談など、お気軽にお声がけください。	

その他	(株)CMF Design Lab
開発系工業デザイン、プロダクトデザイン	
❶出展する技術・製品の特徴	
プロダクトデザイン：簡単なデータ作成から本格的な商品のデザイン、工業デザイン関係など	
❷想定される用途、応用分野	
工業デザイン：車両、家具、家電、電子機器、化粧品、建築、医療、その他	
❸現在の課題や希望する連携相手	
製品デザイン、車両デザイン、新素材開発：売り込み用のサンプル作製など	

その他	東京農工大学
大学保有の先端共用研究設備機器の利用紹介	
❶出展する技術・製品の特徴	
大学保有する電子顕微鏡・質量分析計などの研究設備機器を手頃な料金で研究開発・品質管理に利用可能です。	
❷想定される用途、応用分野	
電子顕微鏡による形態観察、ICP・液クロによる不純物分析、ISO対応のためのナノ粒子計測など可能	
❸現在の課題や希望する連携相手	
先端研究設備機器を利用しての製品開発やデータ解析を含めた分析支援を希望する企業・研究機関を募集	

技術支援	東京工業高等専門学校
分析研究・試作設備の紹介、技術相談等のハードルの低い産学連携	
❶出展する技術・製品の特徴	
工業系高等教育機関が、お客様の規模や専門性問わず、試作・科学分析で技術的問題解決をお手伝いします。	
❷想定される用途、応用分野	
製品のトラブル原因調査、製品の出来の確認、機械加工・3Dプリンタでの試作、研究開発へのシームレス接続	
❸現在の課題や希望する連携相手	
分析・試作面で、設備の共同利用や相互技術支援、技術的相談を積極的に協働できるパートナー団体様	

技術支援	東京工業大学同窓会 蔵前技術士会
東京工業大学卒業の技術士による無料技術相談のご案内	
❶出展する技術・製品の特徴	
ものづくりに携わる方々へ経験豊富な技術士が丁寧に対応いたします。	
❷想定される用途、応用分野	
ものづくり全般、お気軽にお問い合わせください。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
ご希望により東京工業大学との産学連携のご案内もいたします。	

出展内容

技術支援	(地独)東京都立産業技術研究センター城南支所
高品質高付加価値ものづくりに資する研究により 企業の製品化・事業化を支援	
❶出展する技術・製品の特徴	
透明のバイオリン製作(設計、光造形型3Dプリンターによる部品等の製作、組立作業、演奏)をご紹介します。	
❷想定される用途、応用分野	
開発品の計測、試作加工、製品の特性評価による安全性の確認など、技術的課題の解決を支援します。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
製品化・事業化に向けた共同研究開発、受託研究、試験測定を依頼、機器の利用を希望される方	

技術支援	(国研)日本原子力研究開発機構
最大3千5百万円を補助: 製品共同開発の公募『成果展開事業』のご案内	
❶出展する技術・製品の特徴	
中小企業の方に当機構の知財を利用した製品開発費の半額、最大1千万円/年で4年間支援する公募事業です。	
❷想定される用途、応用分野	
一般産業で利活用可能な知的財産を約120件掲載した「JAEA技術シーズ集」も刊行しています。	
❸現在の課題や希望する連携相手	
原子力機構と共同で製品開発を行っていただける中小企業の方を募集しています。	

技術支援	(株)理研鼎業
理化学研究所の研究成果最大化、社会還元加速による イノベーションの実現	
❶出展する技術・製品の特徴	
理化学研究所の産学連携活動として、企業共創、共同研究促進、知財活用、ベンチャー支援を推進します。	
❷想定される用途、応用分野	
物理学、工学、化学、数理・情報科学、計算科学、生物学、医科学等の研究テーマ創出、共同研究、ライセンス	
❸現在の課題や希望する連携相手	
新技術の創出・活用や共同研究をご検討される企業様、試作品製造や実用化にご協力いただける企業様等	

技術支援	(公財)大田区産業振興協会
大田区企業との連携で生み出すイノベーション	
❶出展する技術・製品の特徴	
優れた技術を持つ大田区企業との連携を無料でコーディネート。 共同研究、試作開発をサポートします。	
❷想定される用途、応用分野	
次世代モビリティ、ロボティクス、医療・健康・福祉、農工連携、環境、災害・防衛等	
❸現在の課題や希望する連携相手	
研究装置開発、試作開発等でお困りの方。共同研究パートナーをお探しの方。	

出展者プレゼンテーション

都産技研城南支所の5つの主要設備の特徴、活用例、技術支援の様子などご紹介いたします。

三次元デジタイザ、三次元レーザ加工機、マルチセンサ測定器、X線透視・CTシステム、超高分解能電界放出形走査電子顕微鏡の特徴、活用例、技術支援の様子、設備の仕様、ご利用料金などご紹介します。

(地独)東京都立産業技術研究センター城南支所

出展者詳細を見る

ピエゾ超音波モータによる精密モーションシステム

Nanomotion開発のピエゾ超音波モータによる精密モーションシステムの原理と各種アプリケーション事例について解説します。

(株)工苑

出展者詳細を見る

電力ゼロで姿勢保持が出来る最新鋭超音波モータと移動ロボット開発

最新鋭超音波モータ 「ピエゾソニックモータ」は電力ゼロでもロボットアームや搬送装置の姿勢を維持することができ、高磁場環境で利用することができるモータです。応用技術である「搬送用自律移動ロボット」は、高い段差乗り越え能力を持ち、非接触での自律搬送を可能にします。

(株)Piezo Sonic

出展者詳細を見る

産学連携取り組みの紹介

山形大学 INOEL フレキシブル基盤技術研究グループの取り組みを紹介します。

山形大学 INOEL フレキシブル基盤技術研究グループ

出展者詳細を見る

医工連携のワンストップ窓口

ものづくり地域「浜松」の高い技術力と、医療ニーズ及び研究シーズとのマッチングにより、健康・医療産業の事業化を推進し、連鎖的・継続的な地域イノベーションの創出を目指しております。

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点

出展者詳細を見る

出展者プレゼンテーション

下水処理水と礫を使った水耕栽培による多種多様なカリウム低減作物の製造法

下水処理水を水耕栽培の養液として用い、軽石などの礫を根の支持体にすることで腎臓病の方のためのカリウム低減作物を栽培できます。水域に放流する直前の水を使用でき、省エネ、省コストの栽培法です。

鹿児島大学

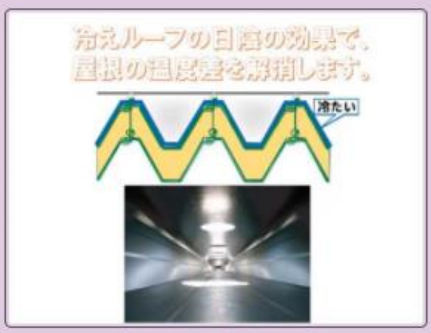
出展者詳細を見る

折板屋根のお悩みを低コスト・短工期で解決【冷えルーフ】工法

折板屋根の建物を日傘効果で省エネする【冷えルーフ】。自然の力を利用して短工期・低コストで屋根を冷やし大きな効果を上げることができます。夏涼しく冬暖かい室内環境を実現しCO_2削減に貢献。

クボタ金属(株)／日本防水工法開発協議会

出展者詳細を見る



身につけるだけで職人並みに感度が高まるデバイス

技術概要、新技術の特徴・従来技術との比較、想定される活用例などについて説明します。どのような技術か知りたい方は、まずはプレゼンテーション動画をご覧ください（所要時間：約２分）

弘前大学

出展者詳細を見る

地域課題解決×異分野融合～全国高専ネットワークの取組事例紹介～

食・農・環境・防災等に係る地域課題に対し、IoT、AIを利用した解決事例を紹介します。
異分野融合により低コストなシステムを実現し、地域の生活に係る周辺課題にも対応可能。
より多くの地域課題を共有化した「KOSENネットワーク」で地域課題を解決します。

テック大洋工業(株)／(一社)ALFAE

出展者詳細を見る

高付加価値製品を実現するための材料プロセッシング技術

新たな材料プロセッシング技術や、機械振動の抑制や応用技術について紹介
1．レーザによる局所加熱を利用した微細攪拌接合プロセスの開発
2．回転モータを用いない多点同時穴加工技術の開発
3．超音波を利用

芝浦工業大学　システム理工学部 機械制御システム学科　酒井研究室

出展者詳細を見る

出展者プレゼンテーション

南鳥島周辺の海底に分布するレアアース泥を開発し、日本の産業の活性化を目指すコンソーシアムの紹介

東京大学の研究グループが発見した超高濃度レアアース泥は放射性元素をほとんど含まない環境に優しいクリーンな資源である。産官学の連携によるコンソーシアムを通じて日本固有の資源として産業化を目指している。

東京大学　レアアース泥開発推進コンソーシアム

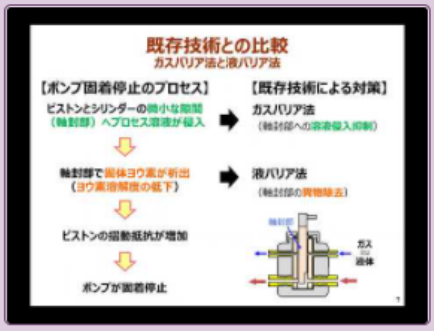
出展者詳細を見る

固体析出物を生じやすい溶液を安定供給可能な耐食定量ポンプ

固形物の析出によりバッチ処理もしくは手動処理できなかった工程を、本技術により連続処理化など、大幅に改善できる可能性があります。

日本原子力研究開発機構

出展者詳細を見る

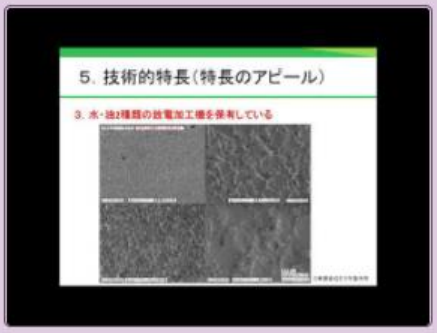


細線のワイヤーカット放電加工による微細・高精度加工技術のご紹介

弊社の企業紹介を始め、弊社の特徴、他社との違いについて触れさせていただいております。
直近の加工実績も掲載しております。
是非ご覧ください！

(有)オクギ製作所

出展者詳細を見る



アトリCAE(株)におけるCAE技術開発・解析受託の推進状況

構造解析・衝突解析等受託

アトリCAE(株)・総務

出展者詳細を見る

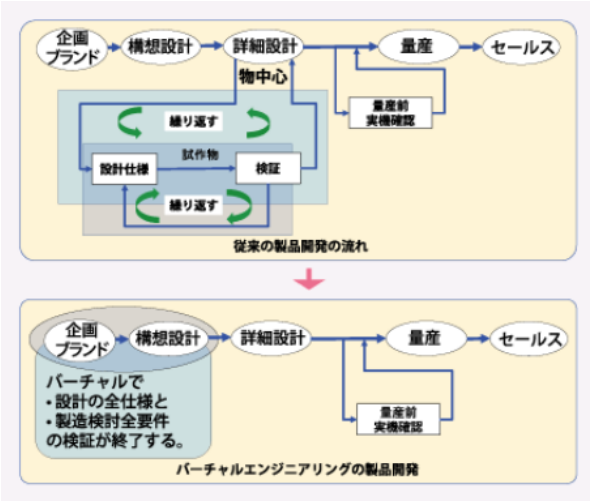
研究開発特別講演

リアルタイムのオンライン配信で開催

日　時：　10 月 22 日（木）13:15～14:15

テーマ：　**バーチャルエンジニアリングがもたらす製造業の大変革**

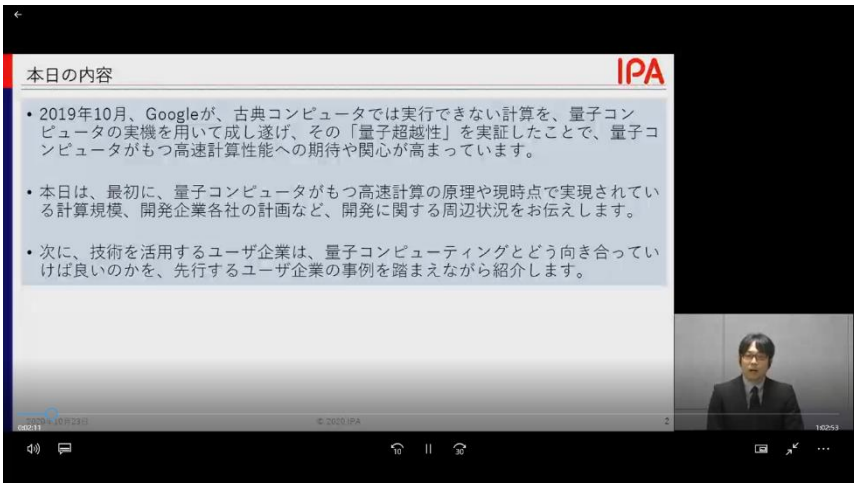
講　師：　東京電機大学非常勤講師　博士(工学)機械学会フェロー　内田 孝尚 氏



日　時：　10 月 23 日（金）13:15～14:15

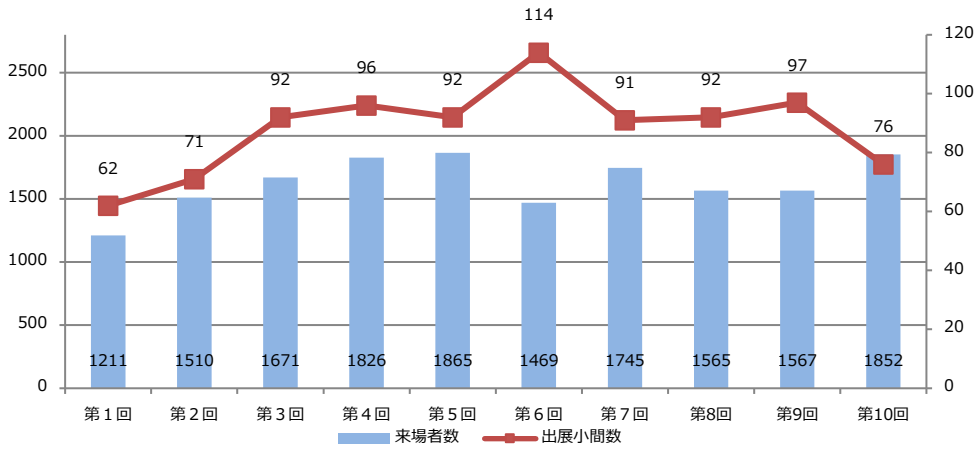
テーマ：　**量子コンピュータの実用化で世界が変わる**

講　師：　独立行政法人情報処理推進機構(IPA)　社会基盤センター　イノベーション推進部
先端リサーチグループ　主任　鷲見 拓哉 氏

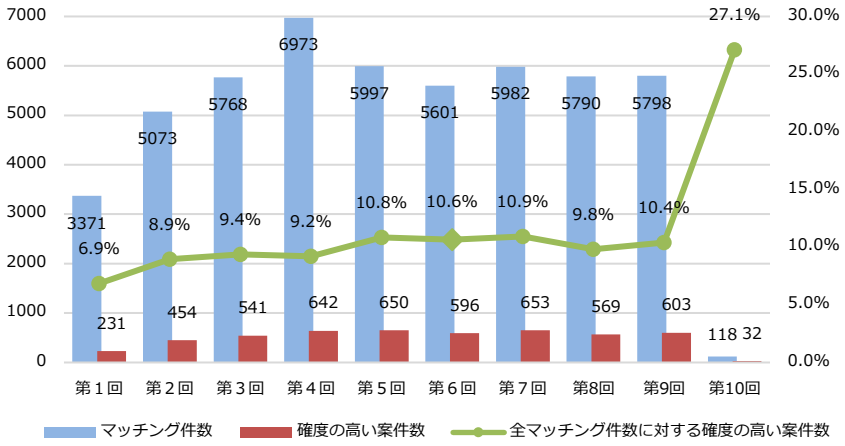


出展者アンケート結果

来場者数と出展小間数の推移



交流件数の推移



第 10 回は、問い合わせフォームからの問い合わせ件数をマッチング件数として表示

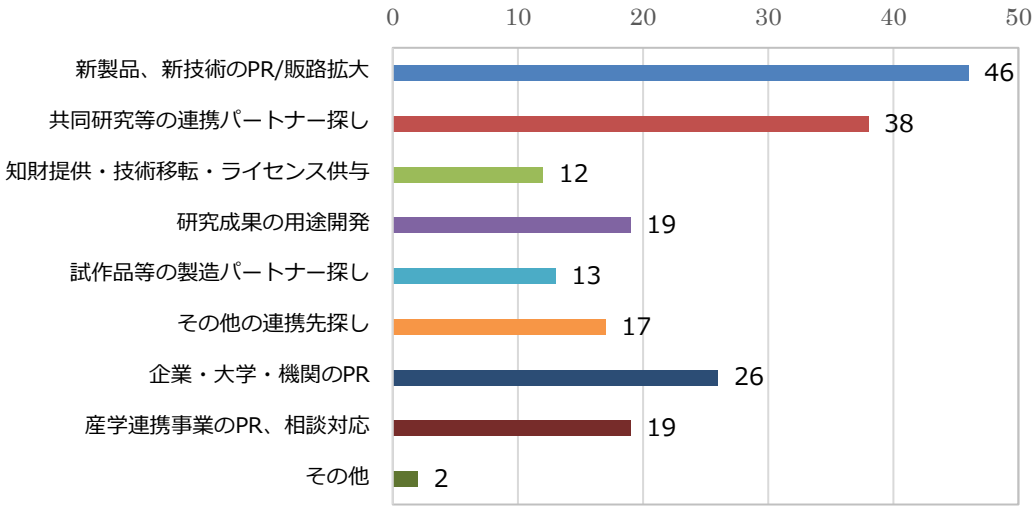
＜第 10 回参考数字＞
※10/22,23 の 2 日間の数字

① 出展者ページ閲覧数　10,385 件

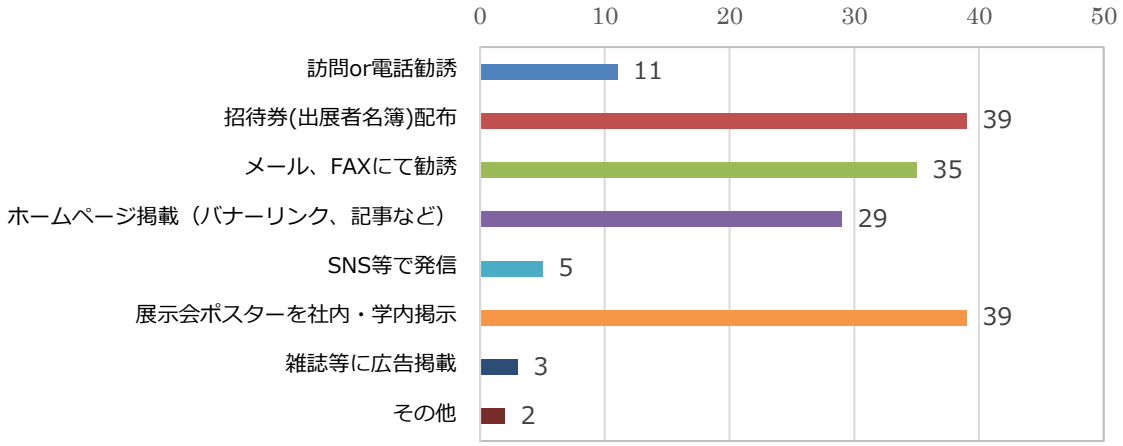
②問い合わせフォームからの
問い合わせ数（マッチング件数）
118 件

③確度の高い案件数　32 件

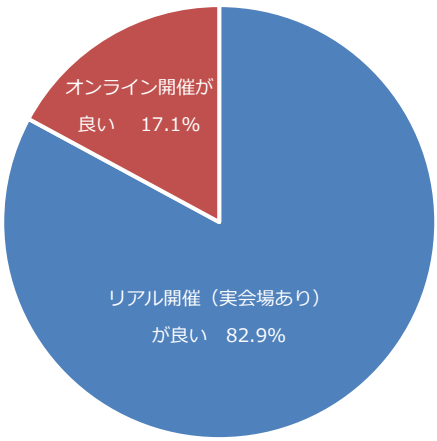
出展の目的、ねらい　※複数回答可　出展者数76



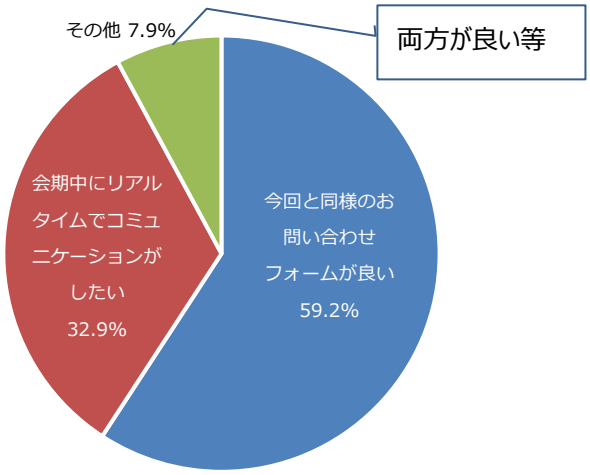
実施した来場者勧誘活動　※複数回答可　出展者数76



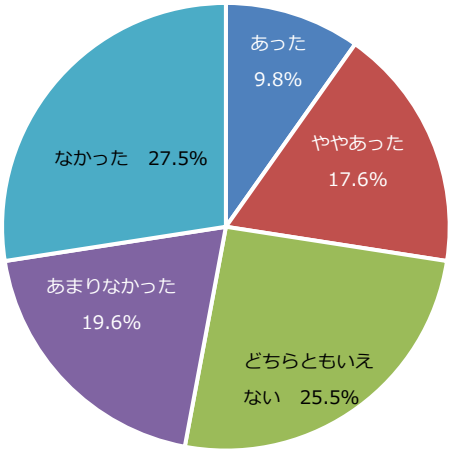
どのような開催形態を希望しますか



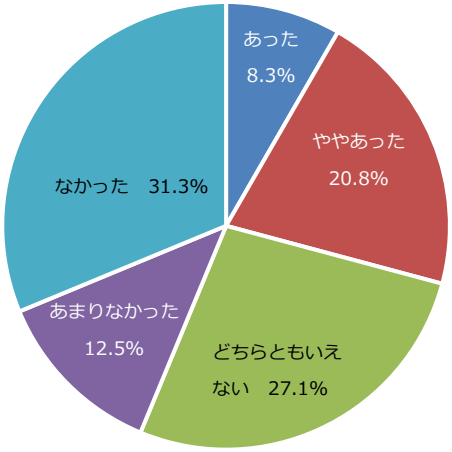
オンライン開催の場合、来場者とのコンタクト手段は何が良いですか



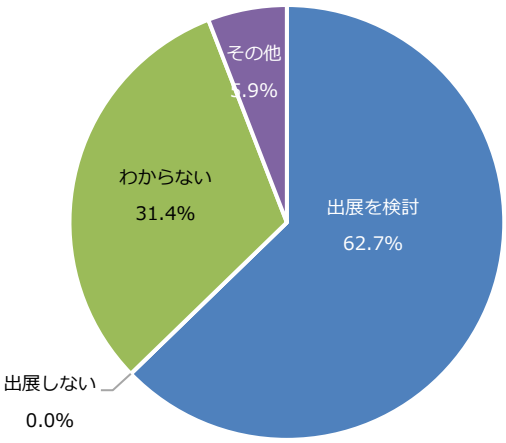
出展の成果はありましたか（10/22,23会期直後の回答）



出展の成果はありましたか（約4か月間の特設サイト終了後の回答）

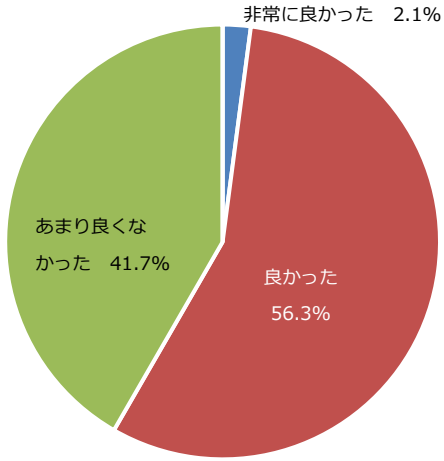


次年度の出展意向について



当フェアの満足度

（約4か月間の特設サイト終了後の回答）

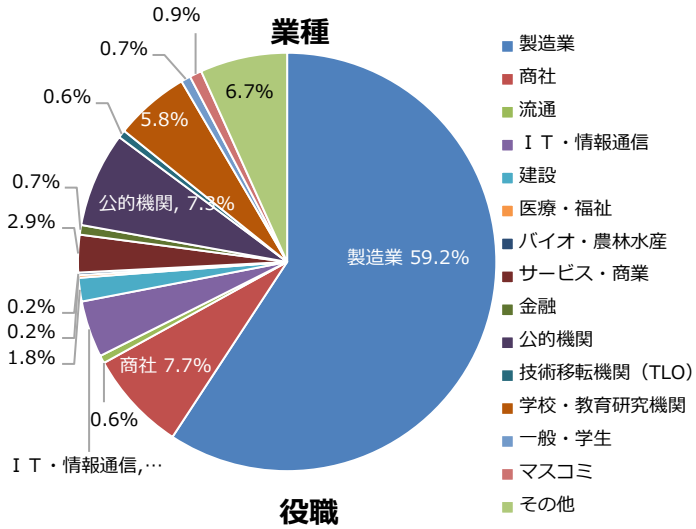


出展の感想について（一部抜粋）

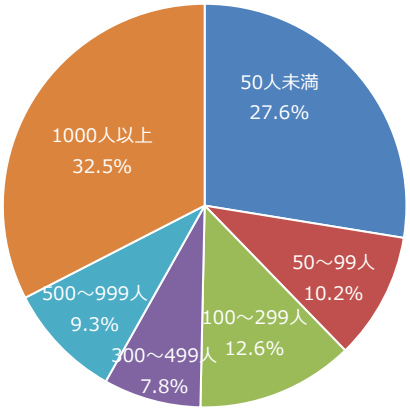
- 初めてのオンライン開催ということで、主催者、展示社にも困惑があったと思いますが、オンラインでの見せ方を勉強、工夫しないと成果が上がらないと感じたので、見せ方に関する助言を頂ければと思いました。
- オンラインで見に行くのは簡単だが、名刺交換など実会場とは違った難しさを感じた。
- やはり対面での開催が望ましいと思います。
- 初のオンラインでの開催でご苦労があったと思われます。お疲れ様でした。
- 早くリアルで行いたいです。
- 今後とも出展させていただく予定（来年度計画書に明記）ですので、よろしくお願いいたします。
- オンラインでは展示前の動画作成等準備が必要で、その割に効果が少なかったように思います。通常の展示会の形式を期待します。
- コロナ禍で大変な中オンラインで開催いただき、ありがとうございました。
- 来年も宜しくお願いします。
- 来年はオンラインでなければいいですね。
- 今回は初めての出展でかつ Online だったので、効果がよくわかりませんでした。
- 大学の研究内容を PR して共同研究パートナーを探索するには、オンサイトでの面談が必要と感じた。
- 出展は当社にとって有効であった。次回の出展の仕方を更に工夫したい。
- オンラインの場合は、単なる情報閲覧サイトになりがちで、訴求が難しいと感じた。
- ONLINE 展示会となった場合は、見合わせたい。
- リアルでの展示会の方が商談に繋がりやすいことを実感しています。もうすこしオンラインでも問合せが増えるような工夫もしていきたいと思います。
- ページ、動画等のアクセス数を頂きましたが、アクセス者の詳細、他企業様の平均などといった、さらに詳細な情報がいただけるとありがたいです。
- リアルな場と違って雑談の中からの情報や手ごたえをつかむことができないのがオンラインのデメリットですが、今後も使えるデジタル資料を用意できたこと、見せ方・伝え方の面で大変勉強になりました。欲を言えば弊社のページを見に来られた方の属性や、検索ワードなどがわかると次回の対策もしやすいかなと思いました。またコロナの影響で運営の皆様も大変だったことと思います。貴重な場を提供いただきありがとうございました。
- 急がないので また Pio で開催できることを願っています。
- Web ベースの展示会であると、対面と違い情報交換の量が極端に少なくなるように感じる。一方で，場所や時間に縛られない利点もあるので、コロナの状況さえ許せば、両方の形式が平行して実施できると良いと考える。
- オンライン展示会は初めてだったが、思った以上に反響があった（大田区の展示会は注目されている方が多いと感じた）。
- 研究成果に対して企業サイドが興味を持っていることが確認できた。対面式よりも期間が長いことからアクセス等が多かったように思う。

来場者プロフィール

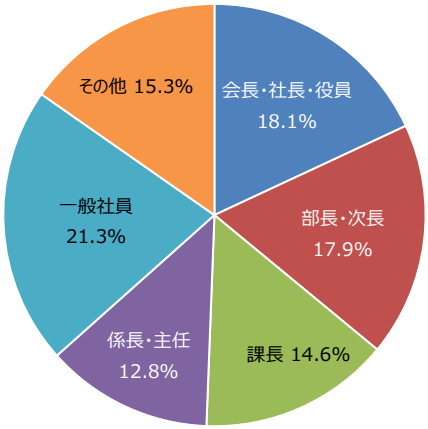
業種



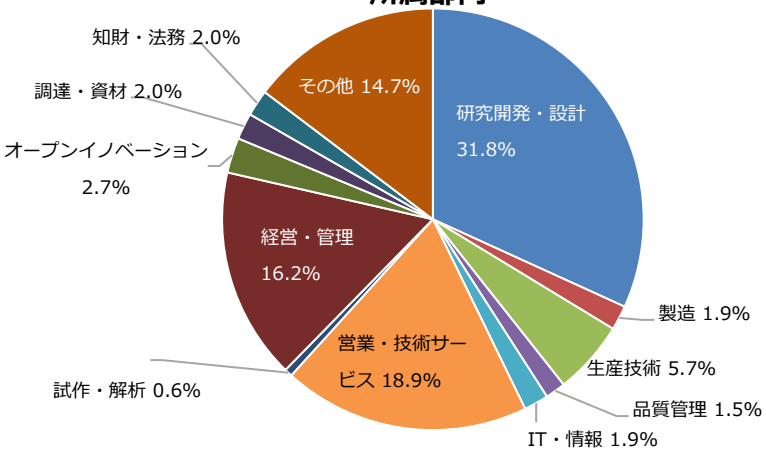
従業員規模



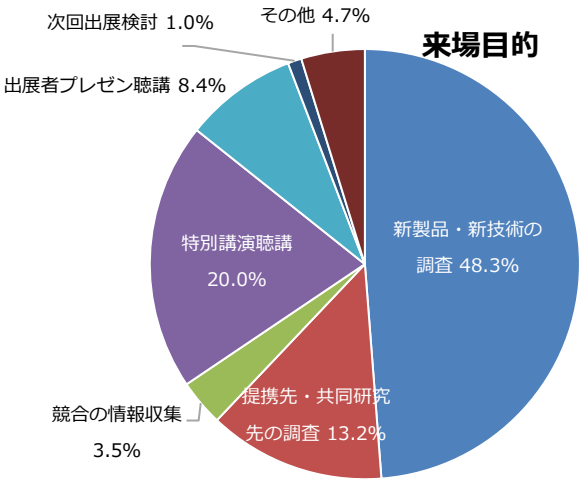
役職



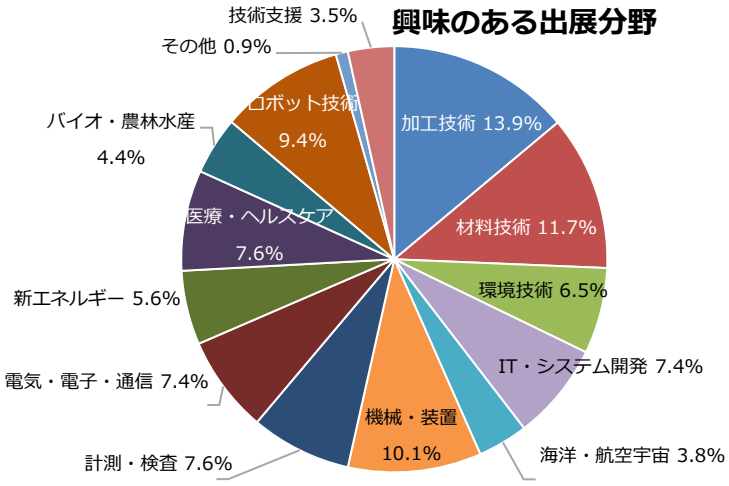
所属部門



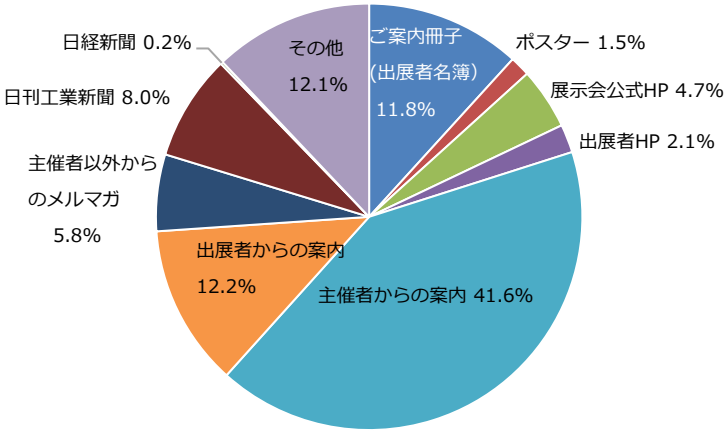
来場目的



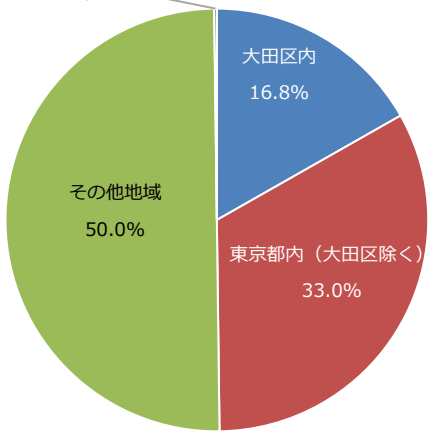
興味のある出展分野



当フェアを知ったきっかけ



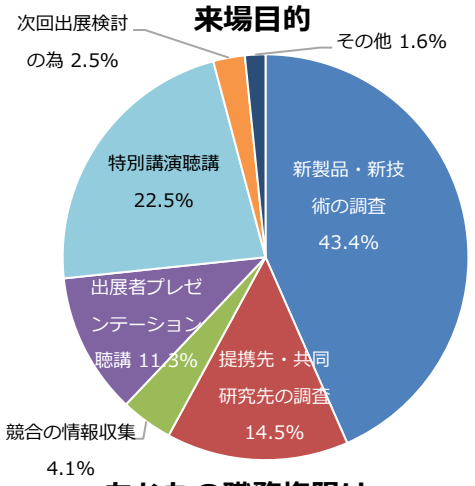
地域



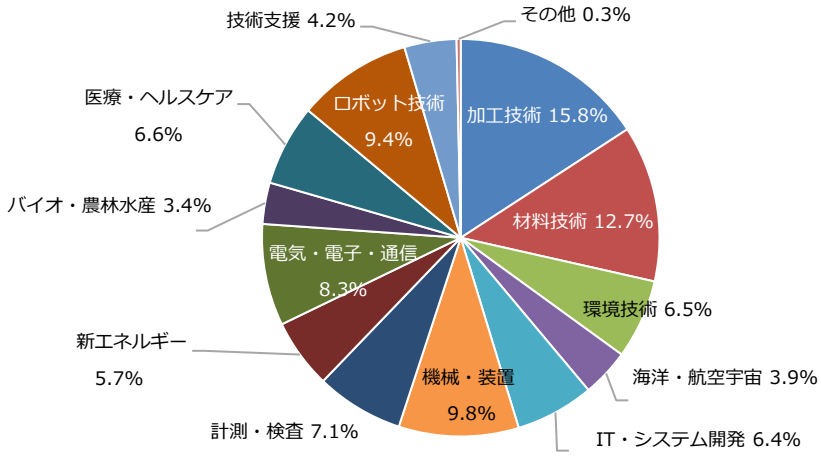
来場者アンケート

来場者総数（アカウント数）	回答数	回答率
1484	364	24.5%

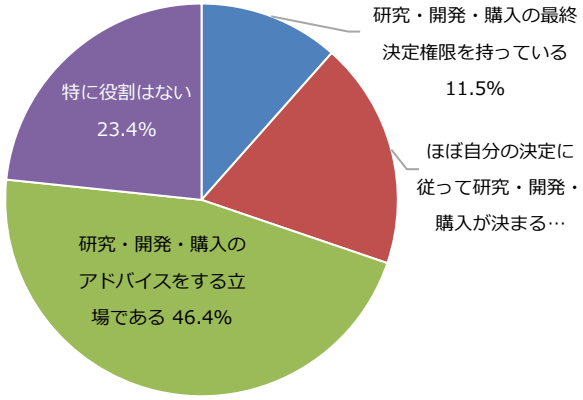
来場目的



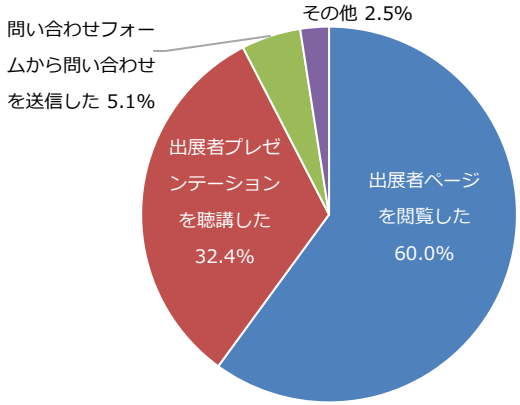
興味を持った分野



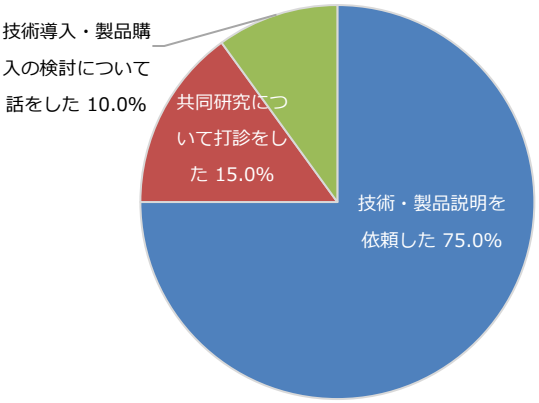
あなたの職務権限は



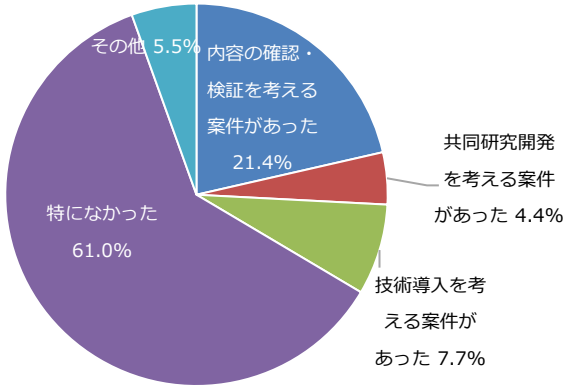
出展者との交流の状況について



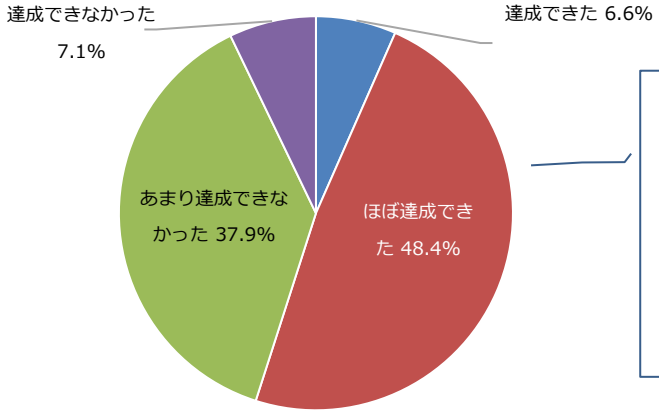
問い合わせをした内容は何ですか



今後の連携を考える案件はありましたか



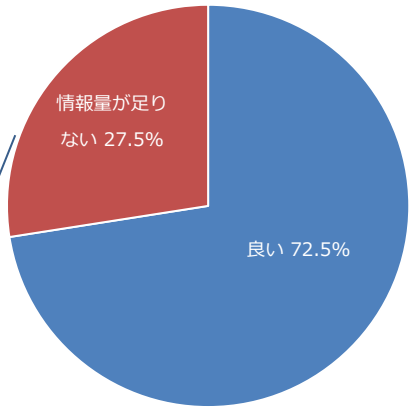
来場の目的は達成できましたか



「あまり達成できなかった」「達成できなかった理由」として最も多かったのは「特別講演を聴講できなかった」だった。
次に「求める技術・興味を引く技術がなかった」など。
他に「対面で話せなかった」「リアル開催と比べると物足りない」「問い合わせへの返答がない」というコメントがあった。

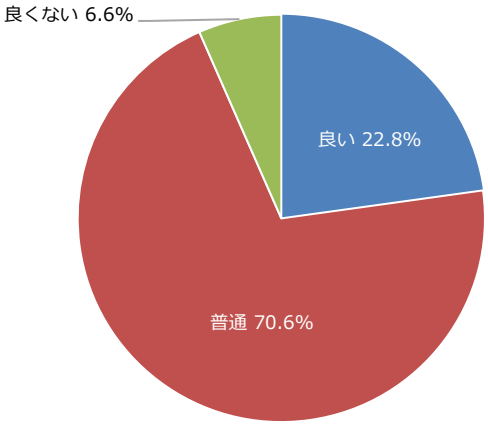
来場者アンケート

特設ウェブサイトの掲載内容について

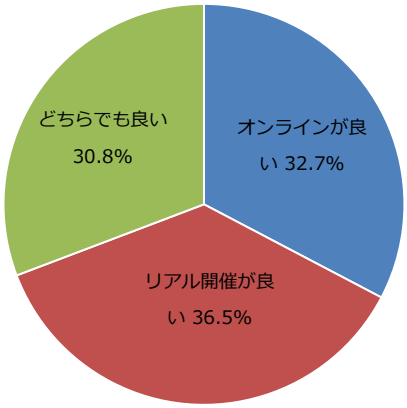


「動画」をもっと多く見たいという声が多かった。

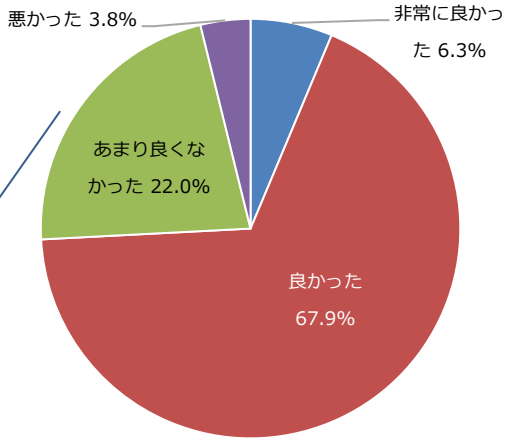
特設ウェブサイトのレイアウト、利用できる機能について



オンラインでの開催について

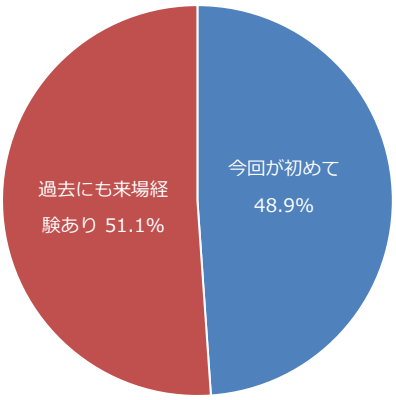


当フェアのご感想・満足度



「悪かった」「あまり良くなかった」の理由は「特別講演が視聴できなかったから」がほとんどだった。ほかに「名刺交換ができない」「出展企業が少ない」など。
良かった理由は「時間の制限なくじっくり見れた」「興味深い展示があった」等。

当フェアへの過去の来場経験



来場の感想について（一部抜粋）

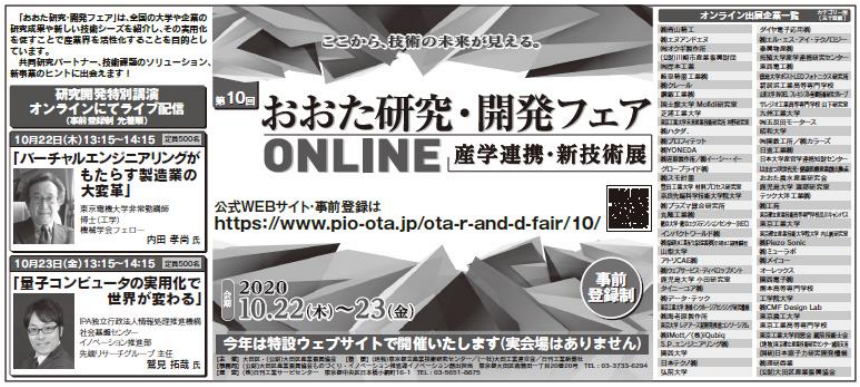
- オンライン聴講により、時間の制約がなく情報収集できる点が良かったと思います。
- コロナ最中　技術の情報収集ができてよかった
- オンライン開催であったため、初めて参加したが、展示先の HP にすぐアクセスでき、情報収集がはかどった。コンタクトを取りたい企業がいくつか見つかった。
- フェアへの参加は初めてでしたが、コロナ渦での開催は魅力的であった。また、一部オンラインでの出展＆プレゼンテーションが有ったのは非常に良かった。今後、オンラインの充実が有るともっと良いと思いす。また、時期開催時には、リアル出展へ参加したいと思います。
- これまでリアル開催へはタイミングが合わないため参加できなかったが、オンライン開催によって時間の調整がとれ参加することができました。実際は直接話を伺うのが良いと思いますが、オンラインでやり取りとなるとタイミングが合わないとも思います。
- Web 開催が今後主流になると思う。製品を直に触れることを除けば、ほぼリアルと変わらない。移動時間、場所を考慮する必要がないので、非常に有効だと思う。
- 企業さんの件数がもう少しあれば良かった（研究機関だと範囲が限られており、声をかけにくい）
- 特別講演視聴トラブルはびっくりしましたが、スムーズに対応いただき改めて視聴させていただきました。出展者により紹介ページの内容等にばらつきが見られた。
- できるだけのことは、やってくれていたと思います。しかし物足りなさは感じました。やはり実物を見ないと、イメージできないこと、わからないことがあります。来年は通常通りに戻りますように。
- オンラインでの開催においては WEB 上で質疑が可能になるよう希望します。
- プレゼンも事前に時間をかけて作成していただいているので、大変まとまっていて、良かったと思います。また、プレゼンを他の興味ありそうな担当者に転送できたため、情報共有がスムーズに進みました。今回初めての参加でしたが、総合的に非常によかったです。
- オンラインの場合、自由に時間を設定してプレゼンを聴講できるのは良かった。人との出会いという面ではやっぱりリアルが良いですね。
- オンラインの方が、問合せフォームから文章で連絡が出来るので今までよりも話を聞いて頂ける機会があると思いました。
- 今回現職とのコラボレーションに繋がりそうな製品・技術は見つけられなかったが、個人的には大変興味深いものが多数あり大いに刺激を受けることが出来たことに感謝いたします。次回以降も楽しみにしています。
- 回りくどい他の展示に対し、シンプルな紹介で好感を持てる。入り口はオンラインできっかけづくりを継続していただきたいが、具体的な段階では対面や実物が必要になると思う。何らかのコロナ対策と併せて、、。
- リアル開催は、展示会場を一通りまわり、展示内容を確認でき、新たな発見ができる。オンラインは会社を一つずつクリックして情報をみるしかなく、見ても何となく伝わってくるものが少ない。
- 量子コンピュータの概要と開発の実情が理解できた。今後も動向に注視していく契機となった。
- 開催前に予想していた内容よりも良いと思います。とても参考になりました。特別講演も最初は少々トラブルがありましたが、再開してからは問題はありませんでした。全体的に、開催までの事前の段取り＆準備に大変なご努力をされたのだろうと推察します。関係者に御礼申し上げます。
- 通信問題ありましたがフォローされてて問題ありませんでした。
- 本来はリアルでの開催が望ましいとは思いますが、地方在住のものからすれば、オンラインでの開催は、情報収集する機会としては大変ありがたいです。今後もリアル開催に加えてオンラインでの開催もお願いしたい。
- やはりリアル開催の方が良いかもしれません。Web ですと秘密保持契約上出しにくいもの等が見れない（見せられない）のでやり取り上不十分かも。但し、今後のお付き合いのキッカケとしてならアリかもしれません。
- リアルな開催を 2 度ほど見学し、いろいろと情報を得ることができています。そして、実際に単品ではあるが部品を製作してもらったことがあります。今回はじめてオンラインでの参加でした。情報が思ったより取れるので、時々はこれでも良いかと思いました。
- コロナ渦における展示会、研究会として現在行える最大の企画と思います。特別講演も拝聴したが品質もよかった。今後実展示が再開されてもウエビナーは続けて頂きたい。
- 特別講演『バーチャルエンジニアリングがもたらす製造業の大変革』を聴講させて頂きましたが、非常に刺激的な内容で、概要を社内に展開したところ大きな反響がありました。有益な情報に触れる機会を与えて頂き、ありがとうございました。
- 一度も訪問したことが無い為、コロナ終結後ぜひとも訪問したい
- 研究・開発メインの展示会を初めて拝見致しました。自分の知らなかった技術、研究を拝見することができ、とても有意義な展示会となりました。次回開催の際は、自分の目で新技術を拝見できたらと思います。次回開催をとても楽しみにしています。
- オンライン開催は、実展示と違い、時間に拘束されない良さが有ったと思います。過去、実展示会に訪問したと思っておりましたが、日中、京急蒲田まで行く時間が取れませんでした。出来れば、今後、コロナ環境が落ち着いた際は、オンライン、オフライン併用を検討戴きたく、宜しくお願いいたします。
- 今回のようなあとでメールで回答するという内容ではなかなか返信いただけないケースがある。チャット的なもので確認できるような形があってもいいのではないかと思いました。

広報宣伝活動

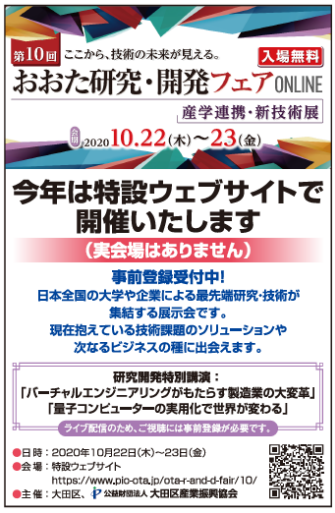
種類	項目・媒体名	数量	実施機関
WEB	第 10 回おおた研究・開発フェア　特設サイト	約 11 か月	3/30～2/28
	(公財)大田区産業振興協会　WEB リンクバナー	約 11 か月	3/25～2/28
	出展者　WEB リンクバナー	約 6 か月	8/25～2/28
	日刊工業新聞社　広告 WEB リンクバナー	1 か月	9/24～10/23
	(株)インコム　プロダクトナビ 10 月号 Web 版	1 か月	10/1～10/31
	東京都中小企業振興公社　WEB リンクバナー	1 か月	9/24～10/23
掲示	出展者へポスター配布	75 枚	8/28
	大田区産業プラザ内　ポスター掲示	3 か所	8/26~2/28
	bizBeach	1 か所	8/26～10/23
	おおた工業連合会	1 か所	8/26～10/23
	大田区工場アパート　ポスター掲示	3 か所	8/26～10/23
	大田区創業者支援施設　ポスター掲示	1 か所	8/26～10/23
	大田区産学連携施設　ポスター掲示	1 か所	8/26～10/23
	中小機構　インキュベーション施設	31 か所	8/26～10/23
メール	日刊工業新聞社 広告メールマガジン	80,000 件×1 回 155,588 件×1 回 207,202 件×1 回	9/9 10/1 10/15
	(公財)大田区産業振興協会	約 18,600 件×2 回	10/12、10/19
	(公財)大田区産業振興協会　産学連携メールマガジン	1,123 件	9/15、9/30、10/15
	(公財)大田区産業振興協会　研マッチメールマガジン	277 件	9/15、9/30、10/15
	マークラインズ（株）　自動車産業ポータル	50,000 件	9/29
	(公財)東京都中小企業振興公社　メールマガジン	17,000 件	9/30
	(株)インコム　製品ナビ　メールマガジン	100,000 件	10/7
	関東経済産業局　メールマガジン		10/9
	JST メールマガジン	8,000 件	10/15
	Kawasaki-NEDO Innovation Center(K-NIC)メールマガジン		10/16
招待券・DM	出展者へ配布	7,000 部	9/23
	過年度「おおた研究・開発フェア」来場者へ送付	7,000 部	9/25
	その他 来場勧誘	4,000 部	
新聞	日刊工業新聞社　記事掲載	422,000 部	10/5
	日刊工業新聞社　インタビュー記事掲載	422,000 部	10/7
	日刊工業新聞社　広告掲載	422,000 部	10/9
	日経新聞（首都総合版 4 版通し）	1,003,114 部	10/7
紙媒体	(公財)大田区産業振興協会　テクノプラザ 10 月号	5,200 部	10/1
	(株)インコム　プロダクトナビ 10 月号	16,000 部	10/1

ポスター

10/7　日経新聞



10/9 日刊工業新聞



10/1　プロダクトナビ 10 月号

出展者名簿（表紙）

中小発の産学連携促進

おおた研究・開発フェア

22―23日 76者出展、ネット配信

東京都大田区と大田区産業振興協会は22、23の両日、インターネット上で「第10回おおた研究・開発フェアONLINE」（日刊工業新聞社など後援）を開催する。大学や研究機関、企業など76者が出展し、新技術や新製品、研究開発成果を訴求する。2000人の参加を見込む。事前登録が必要で、会場のURLは「https://www.pio-ota.jp/ota-r-and-d-fair/10/」。

22日13時15分から、東京電機大学非常勤講師で機械学会フェローの内田孝尚博士が「バーチャルエンジニアリングがもたらす製造業の大変革」と題し講演する。23日13時15分からは情報処理推進機構の鷲見拓哉氏が「量子コンピュータの実用化で世界が変わる」をライブ配信する。

大田区は中小の製造業、研究開発型企業が多く立地し、産学連携が進んでいる。区は同フェアをきっかけに企業と大学、研究機関による共同研究や製品・用途開発につながるよう支援する考え。

問い合わせは大田区産業振興協会（03・3733・6294）へ。

10/5　日刊工業新聞

公益財団法人
大田区産業振興協会

作成
公益財団法人大田区産業振興協会
ものづくり・イノベーション推進課　イノベーション創出担当
東京都大田区南蒲田一丁目 20 番 20 号　大田区産業プラザ（PiO）３階
TEL：03-3733-6294　Mail：innovation@pio-ota.jp